

# 道徳教育方法研究

第 22 号

2016

## I. 研究論文

1. 「考え、議論する道徳」の定着を図る具体的一方策 ―話し合いの中で  
 妥当な道徳的判断を「線引き」と共に探らせることを重視して―  
 岡本 義裕
2. 道徳教育における「信頼」の研究  
 ―教育課程における「自明性」について―  
 奥田 秀巳
3. 道徳に関連した社会的スキル実践についての自己認識  
 ―通常の学級における支援を要する児童の現状―  
 山本 木ノ実  
 小方 朋子

## II. 実践研究報告

1. 道徳の授業研修会における学びの様相  
 ―授業参観者はそこで何を思考しているのか―  
 今川 美幸
2. 役割演技を用いた道徳授業における教師の監督技量を養成する  
 研修プログラムの開発についての研究  
 菅原 友和  
 早川 裕隆

## III. シンポジウム ―アクティブ・ラーニングを通して道徳授業改善の方向性を考える

1. シンポジストの資料
  - (1) モラル・アクティブ・ラーニングの提唱  
 押谷 由夫
  - (2) 高等学校における道徳授業の展開の観点から  
 ―茨城県の事例：「道徳プラス」―  
 小川 哲哉
  - (3) 道徳の授業改善とアクティブラーニング  
 ―小学校における道徳授業改善の観点から―  
 中山 真樹
  - (4) コンピテンシーとしての論理的思考力・表現力を育てる  
 ―国語科教育の観点から―  
 鶴田 清司

## 2. シンポジウムのまとめ

渡邊 真魚  
上地 完治

## IV. 課題研究 道徳科充実に向けた実践と評価の具体的展開

### 1. 課題研究のまとめ

田沼 茂紀

### 2. 課題研究の資料

#### (1) 道徳的实践意欲向上を目指した通知表・ワークシートへの評価

小泉 洋彦

#### (2) 生徒自らが考え、心が動く道徳の授業と振り返りと実感ができる道徳ノート

若林 尚子

#### (3) 道徳科の充実に向けた評価を考える

柳沼 良太

#### (4) 道徳科の授業と評価について考える

服部 敬一

## V. 会務報告

## VI. 日本道徳教育方法学会 会則

## VII. 『道徳教育方法研究』投稿規定

## VIII. 欧文サマリー

## 編集後記